



産業廃棄物から製造した、環境にやさしい再生燃料

重油の
代替燃料

指定可燃物
(バイオ)
再生油 Bio

製造能力
4,320 t/年

ご好評につき
製造ラインを2倍に増設しました！

「再生油 Bio」は、動植物性由来の油を原料とする、カーボンニュートラルの実現に貢献できる燃料です。飲食店から発生する廃液(産業廃棄物)から油分のみを分離回収することで、化石燃料の代替品として利用可能な、再生燃料を製造しました。

環境に
やさしい

塩素濃度が低い※1
硫黄濃度が低い※2

CO₂削減

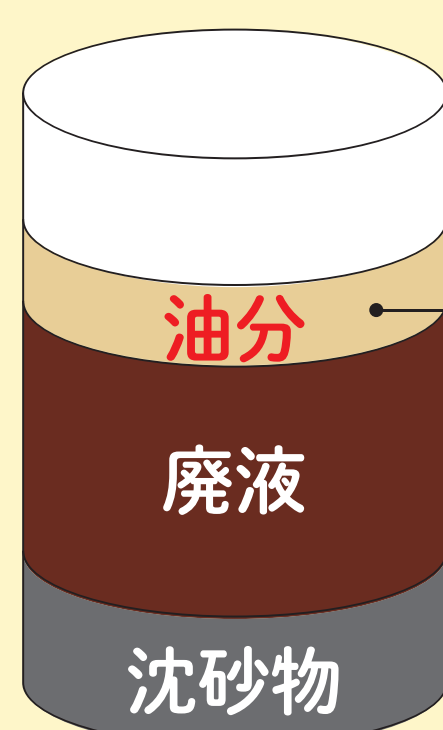
廃食油のため、
CO₂排出量の削減に貢献

産業廃棄物
由来
(動植物性油脂)

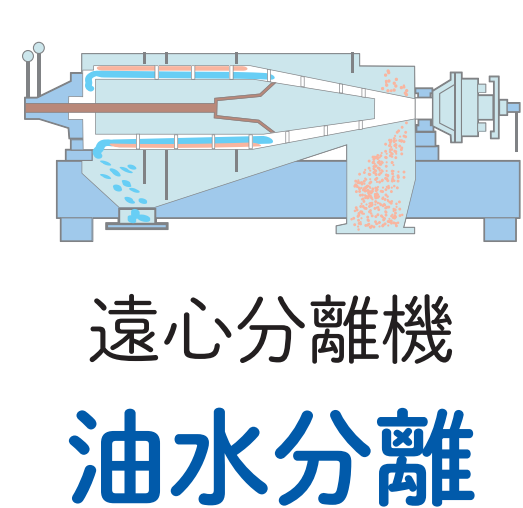
安価(重油比)

※1: バイオ再生重油比 ※2: 重油比

■ 再生油 Bioの製造工程



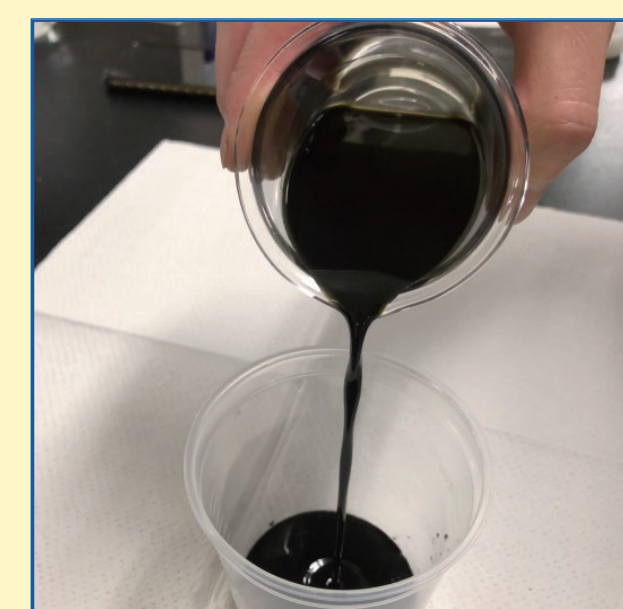
貯留タンクの油分
自然に表面に浮上
してくる油分のみ
を採取。



遠心分離機
油水分離



ろ 過



再生油 Bio

回収したグリストラップ※廃液等を保管している貯留タンク(800m³)の浮上油分を有効利用。

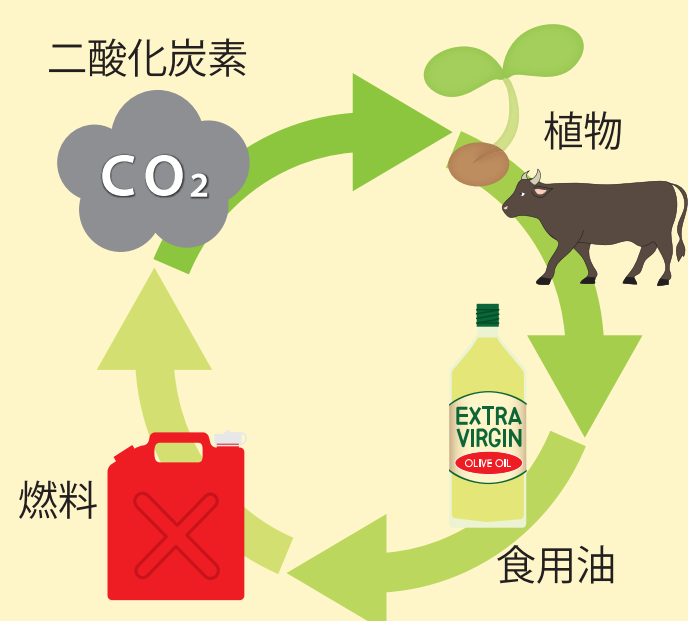
※グリストラップ…油水分離阻集器

油分中に混在している水や汚泥を分離、除去。

油分中の浮遊物等を分離、除去。

■ 再生油 Bioの特徴

- 廃棄された食用油を有効活用
- 食用油由来であるため、二酸化炭素排出量の削減に貢献



植物由来の燃料は、植物が成長過程で CO₂ を吸収していることから、燃やしても大気中の二酸化炭素量が増加することがない(カーボンニュートラル)とされています。再生油 Bio は、製造時の CO₂ 排出量を考慮しても、CO₂ 削減に貢献する燃料です。

- バイオマス発電の燃料として利用可能

※「再生可能エネルギーの固定価格買取制度」の適用については、発電設備ごとの認定を要します。

■ 物性 (再生油 Bio 品質規格表)

総発熱量	37MJ/kg以上	塩素分※2	0.05%以下
動粘度(50℃)※1※2	25cSt以下	水分※2	2.0%以下
硫黄分※1※2	0.05%以下	灰分※2	0.5%以下

※1 重油(JIS K2205)の品質と同等以上。

※2 バイオ再生重油(JIS K2171)の品質と同等以上。

<参考>

A 重油の総発熱量: 38.9MJ/ℓ(経済産業省資源エネルギー庁

『エネルギー源別標準発熱量・炭素排出係数一覧表』(2020年1月)より)

★ 再生油 Bioの取り組みは広く評価を頂いています。



令和3年度北九州エコプレミアム選定



令和4年度第15回
福岡県県産
リサイクル製品認定



令和5年度
資源循環技術・システム表彰 表彰式
主催 一般社団法人産業環境管理協会 後援 経済産業省
令和5年度
資源循環技術・システム表彰
経済産業省産業技術環境局長賞 受賞



令和6年度新エネ大賞 表彰式
主催 一般社団法人新エネルギー財団 後援 経済産業省
令和6年度新エネ大賞
新エネルギー財団会長賞 受賞

「再生油 Bio」は、産業廃棄物の削減と再資源化の両方を実現しており、脱炭素社会の実現に向けて、環境保全に貢献できる商品です。

株式会社 **サニックスホールディングス**